

ZTE、中国移動とクアルコムで、3GPP 標準による世界初のエンドツーエンド 5G NR 相互接続システムを完成、5G 業界をリード

- エンドツーエンド 5G NR システムは、3GPP 認定の 5G New Radio (NR) レイヤ 1 規定に準拠
- エンドツーエンド 5G NR システムは、ZTE の 5G NR プレコマercial基地局と、クアルコムテクノロジーズの 5G NR UE プロトタイプを用いて、3.5GHz 帯を使用
- 2017年11月23日に開催される「チャイナ・モバイル・グローバル・パートナー・コンファレンス」において、継続的な三者間協力の成果発表の一環としてエンドツーエンド 5G NR システムを実演予定。

ZTE コーポレーション (以下、ZTE) は、17日、中国移動通信 (チャイナ・モバイル 以下、中国移動)、Qualcomm Technologies (以下、クアルコム) と提携し、3GPP R15 標準に基づくデータ接続を実証する世界初のエンドツーエンド 5G NR 相互接続データテスト (IoDT) システムの成功を発表しました。

今回、中国移動のガイドラインに従い、同社の 5G ジョイント・イノベーション・センターで IoDT 接続のデモンストレーションが行われ、ZTE の 5G NR プレコマercial基地局と、クアルコムテクノロジーズの 5G NR sub-6 GHz UE プロトタイプが使用されました。エンドツーエンド 5G NR システムは、3.5GHz 帯を使用し、100MHz 帯域幅をサポートしています。3GPP の Release15 仕様における 5G New Radio (NR) レイヤ 1 規定に準拠し、スケーラブル OFDM 変調方式、最新のチャンネルコーディングと変調方式、および低遅延の自立型スロット構造も含まれます。

エンドツーエンドの 5G NR 相互接続データテスト (IoDT) システムは、4G ネットワークよりもはるかに低遅延のエアインターフェースで、マルチギガビット/秒のピークデータレートを効率的に達成するように設計されています。5G NR 技術の導入は、今後増加が見込まれる高解像度ビデオのストリーミングや臨場感あふれる仮想現実 (VR) / 拡張現実感 (AR) のような新たなモバイルブロードバンド体験の対応には不可欠です。また、自動運転車、ドローン、産業制御などの分野でも高い信頼性と低遅延を提供するサービスには欠かすことができません。エンドツーエンドの 5G NR 相互接続データテスト (IoDT) システムの施行は、5G NR 技術の大規模なプレコマercial化への業界の重要なマイルストーンであり、3GPP 標準準拠のネットワークおよびデバイスの急速な発展を促すものです。

中国移動の Li Zhengmao 副社長は次のように述べています。

「中国移動は、統一された 5G 国際標準の制定に業界パートナーとともに取り組んでいます。3GPP 5G NR 標準に準拠したエンドツーエンドの 5G NR 相互接続テストの達成は、5G の製品化と標準からプレコマercial化における重要なマイルストーンです。中国移動は、5G 製品の成長と 5G 業界の成功の促進のため、クアルコムテクノロジーズおよび ZTE を含む業界リーダーたちと協力をしていきたいと考えています。」

ZTE の最高技術責任者 (CTO) 兼上級副社長の Xu Huijun は次のように述べています。

「ZTE は市場向け 5G 機器とソリューションの最初のサプライヤーになることを目指しています。5G 技術の検証と製品ベースの開発を進めていく過程で、ZTE は業界のパートナーとともに多くの主要な技術、ソリューション、ネットワークモデルを積極的に実証していきます。ZTE、中国移動、およびクアルコムによって完成された世界初の 5G NR 相互データ接続は、私たちの献身的な努力とこれまでの成

果によるものです。」

また、クアルコムテクノロジーズのエグゼクティブバイスプレジデントでクアルコム CDMA テクノロジー社長の Cristiano Amon は次のように話しています。

「世界初のエンドツーエンド 5G NR 相互データ接続の実現は、標準準拠の商用ネットワークへのタイムリーな着手を目指している私たちの 5G 分野におけるリーダーシップの証と言えるものです。クアルコムテクノロジーズは、中国のワイヤレス業界の継続的な成功に向けて尽力しており、ZTE と中国移動との提携によって中国での 5G 化が加速することを楽しみにしています。」

ZTE はこれまで、中国移動、中国電信、中国聯通、Wind Tre、Open Fiber、Orange、ソフトバンク、Telefonica、ベルギーの Telenet、韓国の KT と 5G 戦略パートナーシップを結んでいるほか、いくつかの通信事業者と技術的および産業的協力を行っています。今後、ZTE は世界中の 5G の商業化を推進するパートナーと協力し、5G の試験と試用を行うことで、まもなく利用可能になる 5G 体験を全面的に提供していきます。

本記者発表文の公式バージョンはオリジナル言語版です。翻訳言語版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。翻訳言語版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版と照らし合わせて頂くようお願い致します。

オリジナル言語版 (<http://www.zte.com.cn/global/about/press-center/news/201711ma/1117ma2>)

本リリースに記載されている内容は、報道発表日時点での情報です。
その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【ZTE コーポレーションについて ~Leading 5G Innovations~】

ZTE コーポレーションは通信機器、ネットワークソリューションを提供する世界的なリーディングカンパニーです。業界大手としての包括的な製品群とソリューションにより、民間企業や政府機関向けの ICT ソリューションをはじめ、最先端のワイヤレス、アクセス&ベアラー、付加価値サービス、マネージドサービスなどを提供しています。ZTE コーポレーションの先進技術は、世界 160 ヶ国以上の 500 を超える主要通信事業者に、ビジネスの目標達成、競争力強化の面で貢献しています。さらに、スマートフォン、携帯電話、タブレット、Wi-Fi ルーターなどのモバイル機器は、世界中のエンドユーザーから人気と信頼を集めています。ZTE コーポレーションは世界知的所有権機関 (WIPO) 発表の特許国際出願件数で 2010 年から 7 年連続でトップ 3 に入っています。2016 年は特許を 4,123 件出願し、世界 1 位にランクされました。

ZTE コーポレーションは 5G 技術の開発においても、業界をリードしています。今年 9 月に中国北京で開催された「第 2 期 5G イノベーション開発フォーラム」では 5G トライアルテストにおける第二段階での技術試験証明書を、IMT-2020 (5G) Promotion Group より受領しており、「Leading 5G」企業として中国の 5G 戦略事業を全面的に支援し、5G 技術研究及び産業発展を促進しています。

■本リリースに関するお問い合わせ
ZTEジャパン株式会社 モバイルターミナル事業部
TEL. 03-6221-6088 / pr.jp@zte.com.cn